

平成25年7月29日

**平成25年度「発達障害に関する教職員の専門性向上事業
(発達障害に関する教職員育成プログラム開発事業)」に
採択されました**

〔研究機能、地域中核機能〕

文部科学省の平成25年度 発達障害に関する教職員の専門性向上事業のうち、「発達障害に関する教職員育成プログラム開発事業」に広島大学大学院教育学研究科（特別支援教育学講座・附属特別支援教育実践センター）の提案した取組が採択されました。

文部科学省が平成24年に実施した「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」では、小中学校の通常学級で、学習面または行動面において著しい困難を示す児童生徒の割合が6.5%程度であるという結果が出ています。現在、小中学校では、発達障害のある児童生徒も含めた、こうした児童生徒に対する支援を進めていくことが、喫緊の課題となっています。

このような状況を踏まえ、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課では、発達障害に関する専門的・実践的な知識を有する教職員を育成するため、教員養成段階および現職教職員に対する育成プログラムの開発を行う事業を公募しました。

本採択を受けて、今年度は、広島県・東広島市の教育委員会や海外・県内外の発達障害に関する専門家等と連携して、下記の事業を実施する予定です。

1. 発達障害のある児童生徒の理解と支援について取り扱う、「特別支援教育」「LD等教育総論」「特別支援教育教材開発演習」等の授業の実施を通して、内容の検討を行います。
2. 専門的・実践的な知識や技能の習得をテーマとした、下表の研修会やシンポジウムを開催します。

【開催内容】

実施テーマ	開催形式	開催(予定)日
発達障害のある児童生徒の個別指導プログラムの作成・実施・評価・改善	研修会	7月27、28日 12月21日
発達障害のある児童生徒の教科学習の支援－教科書の開発の動向－	シンポジウム	9月14、15日
連携・協力を促進するためのファシリテーションスキルに関するワークショップ	研修会	11月17日 12月8日
発達障害のある児童生徒の在籍する学級集団づくり	研修会	12月22日
発達障害のある児童生徒のICT活用による支援に関するワークショップ	研修会	12月27日

【お問い合わせ先】

大学院教育学研究科特別支援教育学講座
若松 昭彦
TEL:082-424-7172 FAX:082-424-7180